

## 令和7年度事業報告並びに収支決算承認について

### 令和7年度 事業報告

#### はじめに

令和7年の一番茶萌芽日は、3月の平均気温はやや高く推移しましたが、降水量が平年より少なく経過したため、平年並みの4月4日（前年比2日遅い）となりました。

4月に入り平均気温は高く推移しましたが、夜温が低かったこともあり、初取引は昨年と比べて1日早まる程度の4月23日となりました。

初取引は、4月以降の夜温が低かった影響もあり、取引量は前年の953kgより少ない807kgでしたが、平均単価は17,098円（前年比119%）となりました。また、令和7年は昨年に続き市況は好調で、総販売金額は100億円を超え、昭和49年の茶市場開設以降、初めての実績となりました。

茶品評会では、「第77回関西茶業振興大会京都府大会」は、普通煎茶、かぶせ茶、玉露、てん茶部門において農林水産大臣賞と産地賞を受賞しました。また、「第79回全国お茶まつり奈良大会」は、かぶせ茶、てん茶部門において農林水産大臣賞と産地賞を受賞し、引き続き、高品質茶産地を堅持しました。

さて、昨年から引き続き、茶の市況は益々活況を示すとともに、海外からの観光客が顕著に増加するなど、茶業情勢も引き続き上向きになりました。また、輸出についても引き続き好調で、欧米向けに抹茶や粉末状の茶が伸びております。

一方、てん茶の価格高騰に伴い、揉み茶からてん茶への転換が進む中、揉み茶の生産量減少によって、抹茶以外の茶種の取引価格も上昇しています。このような取引価格の高騰は小売価格の上昇につながり、消費者のお茶離れが懸念されます。また、国内外のてん茶産地において、生産量の増加、品質の向上が進む中、高品質な宇治抹茶の優位性を維持することが重要です。

こうした中、ホームページやSNSに加え、宇治茶振興助成事業を通じて多くの消費者の皆様に対して、宇治茶の美味しさ、素晴らしさに加え、機能性、歴史など「宇治茶の魅力」を発信してきたところです。特に、宇治市のインバウンド需要はコロナ禍前を上回る水準で推移しており、「抹茶」の世界的な人気もあり、「匠の館」の来館者数も増加しています。

さらには、『瓶入り宇治茶ドリンク「京都宇治玉露 玉兎」』のより一層の販路拡大の充実、プレミアム宇治茶認証制度による良質宇治茶の普及、国庫事業を活用した輸出への取組み支援に取り組みました。

なお、10月には2025年大阪・関西万博において、国内外の方々に宇治茶を広くPRしました。

#### 令和7年産茶の生産並びに流通・販売概況

##### 1 令和7年の気象推移と府内産茶の生産・取引状況

（情報提供：全国農業協同組合連合会京都府本部農畜産部茶業市場課）

- (1) 令和7年の3、4月は平均気温が平年に比べ、やや高く推移しましたが、降水量が平年より少なく経過したため、一番茶萌芽日は昨年と比べ2日遅い平年並みの4月4日となりました。このような生育状況を受け、全農京都茶市場の初取引は昨年と比べて1日早い4月23日となりました。昨年から続く抹茶需要の拡大により全茶種において堅調な価格での取引となり、特に碾茶の取引は、今までに経験したことのない大変引き合いの強い取引となりました。

生育状況は、萌芽期以降の平均気温は平年よりやや高く推移したものの、夜温が低く降水量が少なく推移したことにより緩慢な生育となりました。また、昨年夏季の高温、少雨により樹勢が低下し新芽の伸長が十分に促されなかったことにより、減産傾向となりました。反して品質としては、緩慢な生育により摘み遅れを感じる茶は少なく上質な茶が多く割合を占めました。一部に、芽は細かいものの硬葉香味を感じる茶や水色が赤みとなる茶がありました。

相場展開としては、全茶種ともに安定した高値で取引され、滋味を中心とする内質の良い茶は、かなりの高値となりました。特に碾茶の取引においては、大変引き合いの強さを感じる取引となりました。その結果、1番茶の総取引平均単価は前年比24.7%と大きく伸長したとともに、5年連続で前年を上回る取引単価となりました。

2番茶は高温多湿による病虫害被害や日焼け等が懸念される中での取り組みとなりました。もみ茶は適期摘採により一定の品質が維持されたことと1番茶も含めて大きな減産であったことにより引き合いの強い取引となりました。碾茶も減産傾向であったことや1番茶の取引状況を受けて大変高値で取引されました。

## (2) 一番茶の茶種別流通・販売状況

### ア 煎茶

ミル芽摘採された茶で外観が冴えて濃厚な味わい・宇治茶らしい香気を持ち合わせた良質茶は高値で取引された。例年とは違い最後まで品質を落とすことなく生産されていた。全国的にも京都においても、煎茶が減産されることを受け最後まで堅調な価格で取引された。

数量 77.1 t、平均単価 4,482 円（前年対比 数量 63.8%、平均単価 131.6%）

### イ かぶせ茶

全体的に形状の良い、覆い香味も兼ね備えた水色の良い良質茶は高値で取引された。また、下級品の割合は少なく一部に、味の淡泊さを持つ茶が見られた。しかし、大減産の状況を背景に最後まで品質に見合った堅調価格で取引された。

数量 28.4 t、平均単価 4,608 円（前年対比 数量 42.7%、平均単価 128.3%）

### ウ 玉露

手摘み玉露は、全体的に上質な茶が出品されていた。特に形状並びに内質の良い茶は高値で取引された。また、今年は摘み遅れで大型化する茶も少なかった。このような要因により全体的に高値で取引された。

鉄摘み玉露は、手摘み玉露の減産もあり、特に滋味が濃く旨味のある茶はたいへん高値で取引された。また、下級品の割合は少なく品質の良さと減産傾向から高値で取引された。

手摘み玉露：数量 1.4 t、平均単価 33,456 円（前年対比 数量90.1%、平均単価 152.2%）  
鉄摘み玉露：数量 29.8 t、平均単価 8,447 円（前年対比 数量68.0%、平均単価 153.9%）

#### エ 碾茶

宇治碾茶は、外観とから色の冴えがあることを前提に滋味と香気の濃い茶は高値で取引された。また、ほとんどの茶が手摘みらしい高品質な茶であったこと、急激な需要拡大に対して減産傾向もあり全体的に大変高値となった。

初茶碾茶は、全体的に被覆の効いた茶が出揃ったことや需要拡大、持ち越し在庫の減少などにより大変高値で取引された。特に宇治茶らしい外観とから色が冴え、滋味が濃厚な茶は宇治碾茶同様の高値で取引された。

宇治碾茶：数量 8.0 t、平均単価 47,096 円（前年対比 数量78.6%、平均単価 235.2%）

初茶碾茶：数量 486.5 t、平均単価 14,144 円（前年対比 数量91.8%、平均単価 261.8%）

### (3) 二番茶の茶種別流通・販売状況

#### ア 煎茶

品質重視で摘採されたことにより、下級品の割合は少なかった。一部に外観並びに水色の赤みや苦渋味を感じる茶があった。しかし、一番茶も二番茶も大きく減産する中での取引となり全てのランクにおいて堅調な価格取引された。

数量 31.7 t、平均単価 1,929 円（前年対比 数量 81.6%、平均単価 162.9%）

#### イ かぶせ茶

二番茶の覆い下茶園の製品は全て碾茶製造となり、かぶせ茶の製造は無かった。

数量 0.3 t、平均単価 2,816 円（前年対比 数量 3.1%、平均単価 152.6%）

#### ウ 碾茶

初茶碾茶の取引状況を背景に増産を期待したが、悪条件の気象もあり減産する中での取引となった。上下級品ともに割合が少なく中級品が多くを占めた。一番茶の取引状況を受け各クラス全てが大変高値で取引された。特に上級品については、一番茶価格と相違ない価格で取引された。

数量 187.0 t、平均単価 7,959 円（前年対比 数量 95.2%、平均単価 298.9%）

### (4) 秋番茶、秋碾茶

秋番茶、秋碾茶はすべて受注生産の相対取引となった。秋番茶は旺盛な需要に対して秋碾茶への製造移行もあり大減産となった。秋碾茶も旺盛な需要であったが、夏の高温干ばつを受け芽伸びが悪い茶園があり減産となった。取引単価は、全国的な価格高騰と二番茶の取引状況を受け高値で取引された。

秋番茶：数量 62.7 t、平均単価 1,388 円（前年対比 数量 71.1%、平均単価 330.3%）

秋碾茶：数量 327.4 t、平均単価 1,789 円（前年対比 数量 84.0%、平均単価 229.9%）

### (5) 全農京都茶市場における令和7年産の一番茶及び二番茶以降の取扱実績は、取引数量が1,438 t（前年度1,769 t）となり、前年に比べて19%減となりました。

また、取扱い金額では103.8億円（同50.2億円）となり、前年に比べて207%となりました。

- (6) 令和7年度の京都府の茶園面積、荒茶生産量、荒茶生産額は以下のとおり。茶園面積は微減、荒茶生産量及び荒茶生産額は増加となりました。

|       | 本年（令和7年） | 前年（令和6年） | 前年比   |
|-------|----------|----------|-------|
| 茶園面積  | 1,444 ha | 1,488 ha | 97 %  |
| 荒茶生産量 | 1,973 t  | 2,492 t  | 79 %  |
| 荒茶生産額 | 168.9 億円 | 88.6 億円  | 191 % |

〔京都府産茶の生産・流通状況等に関する資料（旧京都府茶業統計）〕

## 2 全国の生産・流通状況

ア 令和7年の全国レベルの荒茶生産量は、主産県計68,000t(前年66,900t)で、前年産に比べて1,100t(2%)増加しました。

主産府県では前年比で九州の産地は増加し、鹿児島県は2年連続1位となりました。しかし、静岡県、三重県、京都府は減少し、特に、京都府は2,280t(前年比18%減)となりました。

| 府 県 名   | 荒茶生産量    |          |       |
|---------|----------|----------|-------|
|         | 本年（令和7年） | 前年（令和6年） | 前年比   |
| 静 岡     | 24,100 t | 25,800 t | 93 %  |
| 三 重     | 4,860 t  | 5,020 t  | 97 %  |
| 京 都     | 2,280 t  | 2,780 t  | 82 %  |
| 福 岡     | 1,850 t  | 1,650 t  | 112 % |
| 宮 崎     | 2,880 t  | 2,640 t  | 109 % |
| 鹿 児 島   | 30,000 t | 27,000 t | 111 % |
| 主 産 県 計 | 68,000 t | 66,900 t | 102 % |

※主産県の内、埼玉、熊本の詳細データは省略 〔農林水産省大臣官房統計部調べ〕

イ 一般家庭での緑茶（リーフ）消費は、年間購入量が593g（前年実績671g、前年比11.6%減）、消費支出金額が3,152円（同3,194円、前年比1.3%減）と前年に比べて減少し、平成10年と比べるといずれも50%を切っています（平成10年比 年間購入量54%減、消費支出金額55%減）。 〔総務省家計調査〕

一方、令和7年の緑茶ドリンクの生産量は、291万kl（前年実績297万kl、前年比6万kl減）となりました。 〔日刊経済通信社調査〕

ウ 日本茶の令和7年の輸出量は粉末状のお茶を主として、12,612t(前年8,798t)となり、前年比3,814t、43.4%増となり、引き続き輸出は好調でした。

また、令和7年輸入量は4,610tとなり、前年(3,032t)に比べて、1,578t、52%減少しています。 〔財務省貿易統計〕

## A 実施した3つの重点課題と事業種目

①高品質で、安心・安全な宇治茶づくりとブランド産地の育成 ②宇治茶の歴史、伝統文化の継承、保存 ③宇治茶の普及啓発事業の強化を3つの重点課題とし、これらを達成するため、次のとおり事業展開を図ってきています。

| 事業名                                                       | 事業区分（事業目的）                                                                 |
|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| Ⅰ 宇治茶文化保存事業                                               | 1 宇治茶文化の理解促進事業<br>（日本緑茶を楽しみ、味わう本来の喫茶習慣の普及と宇治茶文化に対する理解促進を図る）                |
|                                                           | 2 宇治茶保存事業<br>（宇治茶の歴史・文化の継承と理解促進を図る）                                        |
| Ⅱ 宇治茶振興事業                                                 | 1 宇治茶生産と品質維持・向上対策事業<br>（安心・安全で信頼性の高い宇治茶の生産安定を図る）                           |
|                                                           | 2 宇治茶の普及啓発事業<br>（多彩な宇治茶づくりのイベントを開催し、宇治茶の普及啓発を図る）                           |
|                                                           | 3 宇治茶振興を目的とした宇治茶会館等の貸与<br>（宇治茶の振興を目的とするイベントや催しを実施する場として宇治茶会館・京都府茶業会館の貸し出し） |
| Ⅲ 宇治茶振興に対する助成事業<br>（他団体で実施することにより、宇治茶と宇治茶文化の普及発展が見込まれる事業） | 1 公募方式により事業助成する事業                                                          |
|                                                           | 2 選考の上、助成する事業                                                              |

## B 事業の実績

### 【Ⅰ 宇治茶文化保存事業】

#### 1 宇治茶文化の理解促進事業

##### （1）宇治茶ふれあい教室の開催

京都府内の小学校、支援学校、福祉施設等を対象に授業の一環として、「宇治茶ふれあい教室」を実施し、宇治茶による食育を推進しました。

【開催実績：10件、参加人数681名】

##### （2）「キッズ茶ムリエ検定」の開催

小学生と保護者を対象に、宇治茶の美味しい淹れ方教室、茶香服、演劇等による宇治茶クイズを実施し、次世代を担う子供たちに自信と励みを与えることを狙いに、京都府山城広域振興局と共同して「キッズ茶ムリエ検定」を開催しました。

【開催実績：2回（11月15日(土)、12月7日(日))、参加人数61名】

### (3) 国内外での宇治茶の情報発信

「宇治茶伝道師（令和４年度に京都府から委嘱）」等と連携を図りながら、宇治茶の美味しさや宇治茶の歴史・文化を広く普及する活動を進め、宇治茶の情報発信に努めました。

#### 宇治茶伝道師名簿（１０名）〔順不同、敬称略〕

堀井長太郎（会頭 / 茶商工業者）、吉田利一（副会頭 / 茶生産者）、  
中田義孝（理事 / 茶生産者）、仲井敏雄（理事 / 茶商工業者）、  
藤井孝夫（理事 / 大学教授）、村田範子（日本茶インストラクター）、  
川邊佳秀（京都府茶業連合青年団員）、大西美佳（日本茶インストラクター）  
小嶋秀子（日本茶インストラクター）、小山茂樹（茶商工業者）

### (4) 宇治茶の食育教材「宇治茶大好き」、「みんなでお茶しようね」の無料配布

小中学生等低年齢層や一般の消費者に対して、「宇治茶大好き」、「みんなでお茶しようね」を活用し、宇治茶の美味しさや効能等に関する理解促進に努めました。

【配布実績：宇治茶大好き ３８件、２，３４９部  
みんなでお茶しようね １件、 ３４部】

### (5) 宇治茶の淹れ方体験学習の場「宇治茶道場「匠の館」」の運営

ア 令和７年度は、引き続きインバウンド需要が堅調に推移し、特に団体客の積極的な受け入れにより来館者数が大きく増加しました。中でもインドからの団体ツアーは６７件、２，１９６人（昨年度４５件、１，６７４人）にのぼり、前年度を大きく上回りました。

また、宇治茶道場「匠の館」は本年開業２０周年を迎え、日本人来館者の増加とリーフ茶普及を目的とした湯呑プレゼント企画を実施しました。加えて、令和８年１月から個人客向け予約サイトの運用を開始しました。

令和７年度の入込状況は、来館者数１１，７６１人、喫茶部門１０，９８９件、茶香服８３件、抹茶アート６２７件となりました。来館者は世界７６カ国に及び、インド・中国・アメリカを中心に来館がありました

また、出張「匠の館」として、ＪＡ京都やましろが主催する女性大学「美ist（ミスト）」のイベントにおいて、抹茶アート体験を実施しました。

イ 「匠の館」では、喫茶で提供している「宇治抹茶」「宇治玉露」「宇治煎茶」を自宅用やお土産用に販売し、宇治茶の魅力発信と販路拡大を図っています。

## 2 宇治茶保存事業

### (1) 第２２回宇治茶製法手もみ技術競技大会の開催

令和８年３月３日（火）に宇治茶会館において第２２回宇治茶製法手もみ技術競技大会を開催し、京都府宇治茶製法手もみ技術保存会連絡協議会会員４団体１１チームが参加しました。審査員には、京都府茶業研究所長等の３名が当たり、厳正な審査の結果、和束茶手揉技術保存会が優勝杯（会議所会頭杯）を獲得しました。

## (2) 全国手もみ茶振興会主催行事への参加

### ア 第33回全国手もみ茶品評会への出品

7月16日(水)に(株)静岡茶市場において審査会が開催され、15都府県から87点の出品があり、京都府からは宇治田原と南山城村の地域保存会から2点を出品しました。

### イ 第29回全国手もみ製茶技術競技大会への参加

11月13日(木)に静岡県藤枝市のいきいき交流センターで開催された第29回全国手もみ製茶技術競技大会には、15都府県等から26チームが出場し、京都府からは3地域保存会(宇治、和束、南山城村)から4チームが出場しました。

## (3) 宇治茶の世界文化遺産登録を目指す取組みについて

### ア 文化庁に対する提案書(令和4年度改定)

#### ■ 提案書の改定概要

本提案書は、平成26年3月に作成したものを、宇治茶文化的景観等調査研究会議による調査結果を反映し、金田章裕京都大学名誉教授を座長とした有識者会議の意見を踏まえて改定を行い、文化庁へ提案しているものです。今回は平成29年度以来の4回目の改定となり、文章、構成、レイアウトを全面的に見直し、変更しました。

詳細は、京都府の『「宇治茶の文化的景観」世界文化遺産登録に向けて』のホームページ(<https://www.pref.kyoto.jp/nosan/1331098394335.html>)をご覧ください。

### イ 「宇治茶世界文化遺産登録推進プラットフォーム」の取組みについて

「宇治茶の文化的景観」の暫定リスト入りを目指して、「宇治茶世界文化遺産登録推進プラットフォーム」の一員として、次のとおり情報発信や府民の理解醸成に努めました。

#### ○ 「山城のたから授業」の実施

山城地域の小学校15校において実施。参加者683名。

#### ○ 宇治茶ファンミーティング「宇治茶LOVE茶会in宇治田原町、和束町」の開催 令和8年1月19日(月)、参加者20名(定員20名)

#### (参考) 宇治茶世界文化遺産登録推進プラットフォームの概要

平成25年度に文化庁に対する提案書づくりに合わせて、宇治茶の世界文化遺産登録を目指す戦略づくりを目的とし、茶業関係者、大学研究者等の多彩なメンバーが一体となった地元推進組織として設置。

代表：森京都文教大学学長      事務局：京都府、当会議所

### ウ 宇治茶の世界文化遺産登録の推進に向けたその他の取組み(京都府、京都文教大学)

#### ○ 宇治茶の文化的景観地域フォーラムin八幡市

開催日 令和8年2月1日(日)

開催場所 八幡市文化センター

内容 報告、講演、パネルディスカッション

参加者 96名(定員100名)

## エ 神社仏閣での献茶祭について

宇治茶の歴史、文化を今に伝える文化的な儀式である神社仏閣が行う献茶祭は、一般市民、観光客が実際に宇治茶を味わい、宇治茶の伝統文化に触れ、宇治茶文化に対する国民の理解促進になることから積極的に支援し、その継承に努めました。

- 10月 1日(水) 茶祖祭等(宇治市、木津川市、宇治田原町)
- 11月 8日(土) 高山寺献茶式
- 11月26日(水) 北野天満宮御茶壺奉献奉告祭

## (4) 高山寺茶園(日本最古の茶園)の管理

宇治茶発祥の地「高山寺茶園」について、当会議所、宇治市茶生産組合を中心に、京都府、宇治市、宇治茶愛好家等の指導・協力を得て4回(7月23日(水)、9月16日(火)、10月22日(水)、令和8年3月25日(水))の管理を実施しました。

## (5) 宇治茶会館における宇治茶文化財の常設展示

宇治茶会館3階展示ホールにおいて、宇治茶関連文化財の常設展示を実施しました。  
主な展示物：宇治茶まつり献茶道具(窯、茶碗等)、宇治の製茶図(レプリカ)

## 【Ⅱ 宇治茶振興事業】

### 1 宇治茶生産と品質維持・向上対策事業

#### (1) 消費者が安心して飲める安心・安全な宇治茶づくり対策

##### ア 宇治茶GAP(農業生産工程管理手法)の推進

宇治茶GAP推進協議会を推進母体として、行政、関係団体等が一体となって「宇治茶GAP」の支援・推進を進めています。

また、農林水産省から通達による国際水準への引き上げについて検討するため、茶生産者及び茶商工業者から意見を聞きながら、会議等を開催しました。

- ・第1回宇治茶GAP推進協議会担当国会議(9月18日(木))
- ・宇治茶GAPに関する説明会(令和8年2月6日(金))

(参考) 宇治茶GAPの概要

- 1 対象者：府内の茶生産者・製茶工場
- 2 実践内容：自己点検の実施、改善指導。実践誓約書の提出。
- 3 指導者：産地JA担当者、普及指導員、先進的農家

#### 宇治茶GAP推進協議会

京都府、京都府農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会京都府本部、京都やましろ農業協同組合等府内の産地JA、公益社団法人京都府茶業会議所、京都府茶生産協議会、京都府茶協同組合で構成。(会長：京都府茶生産協議会長)

#### イ 府内産荒茶農薬残留分析結果について

全農京都府本部茶市場に出品された府内産荒茶のうち、１番茶、２番茶、秋番茶の玉露、煎茶、かぶせ茶、てん茶の４茶種から合計３３検体について、京都府において通常使用されている茶農薬を中心に、一斉分析検査（１１８項目）を実施したところ、厚生労働省の食品衛生法に基づく残留農薬基準値を上回るものではありませんでした。

なお、結果概要については、当会議所ホームページに掲載しています。

#### ウ 「茶樹病虫害防除指針」に基づく清浄茶生産の推進

安心・安全な府内産荒茶を生産するため、京都府茶生産協議会と連携・協力して、「茶樹病虫害防除指針」に基づき、農薬の安全使用と農薬散布作業でのドリフト防止に万全を期すよう指導の徹底を図っています。

こうした安心・安全な宇治茶生産の取組みは、京都府内産茶のブランド力向上に寄与しています。

### （２）出品奨励金及び特別報奨金の交付

第７９回全国茶品評会、第７７回関西茶品評会、第３３回全国手もみ茶品評会への出品者を対象に出品奨励金並びに農林水産大臣賞受賞者及び１等賞受賞者へ特別報奨金を交付しました。

令和７年度は、関西茶品評会が京都府開催であったため、全国茶品評会、関西茶品評会出品者には、１点当たり２０，０００円を出品奨励金として交付し、全国手もみ茶品評会出品者には、１点当たり１０，０００円の出品奨励金を交付したところです。

また、宇治茶品評会では取引価格の高騰等により、農林水産大臣賞授与に必要な各茶種１００点の確保が困難な状況のため、今後も宇治茶品評会と農林水産大臣賞確保を継続し、宇治茶の仕上げ技術の向上を図る観点から、出品者には１点当たり１５，０００円の出品奨励金を交付したところです。

| 区 分            | 出品奨励金      |                     | 特別報奨金<br>一等賞受賞                         |         | 特別報奨金<br>農林水産大臣賞受賞                     |         |
|----------------|------------|---------------------|----------------------------------------|---------|----------------------------------------|---------|
|                | 点数         | 金額(円)               | 点数                                     | 金額(円)   | 点数                                     | 金額(円)   |
| 全国茶品評会<br>参考出品 | １２４点<br>７点 | 2,480,000<br>70,000 | かぶせ茶 ４点<br>てん茶 ４点                      | 240,000 | かぶせ茶 １点<br>てん茶 １点                      | 200,000 |
| 関西茶品評会         | １４４点       | 2,880,000           | 普通煎茶 ４点<br>かぶせ茶 ３点<br>玉 露 １点<br>てん茶 ６点 | 280,000 | 普通煎茶 １点<br>かぶせ茶 １点<br>玉 露 １点<br>てん茶 １点 | 200,000 |
| 全国手もみ茶<br>品評会  | ２点         | 20,000              |                                        |         |                                        |         |
| 合計             | ２７７点       | 5,450,000           | ２２点                                    | 520,000 | ６点                                     | 400,000 |

### (3) 第47回宇治茶品評会の共催

382点の出品となり、10月2日(木)に宇治茶会館にて開催され、審査会の結果等は下記のとおりです。

また、褒賞授与式は10月22日(水)に宇治茶会館にて、農林水産大臣賞や各特別賞受賞者出席のもと行われ、成績優秀者に会頭賞を贈りました。

#### ア 出品点数

| 茶種 | 玉 露 | 煎 茶 | てん茶 | 合 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|
| 点数 | 102 | 172 | 108 | 382 |

#### イ 農林水産大臣賞受賞者

- ・玉 露の部 共栄製茶株式会社
- ・煎 茶の部 辻福
- ・てん茶の部 株式会社丸久小山園

### (4) 第43回京都府茶品評会の開催結果

268点の出品となり、7月8日(火)、9日(水)に宇治茶会館において審査が行われ、結果等については下記のとおりです。

また、褒賞授与式は令和8年2月13日(金)に宇治茶会館にて、農林水産大臣賞受賞者を始め成績優秀者や関係者出席のもと、執り行われました。

#### ア 出品点数

| 茶種 | 煎 茶 | かぶせ茶 | 玉 露 | てん茶 | 合 計 |
|----|-----|------|-----|-----|-----|
| 点数 | 35  | 54   | 60  | 119 | 268 |

#### イ 入賞点数

| 区 分 | 煎 茶 | かぶせ茶 | 玉 露 | てん茶 | 合 計 |
|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 1等  | 2   | 3    | 3   | 7   | 15  |
| 2等  | 4   | 7    | 7   | 13  | 31  |
| 3等  | 6   | 8    | 9   | 18  | 41  |

#### ウ 一等多席受賞者

- ・煎 茶の部〔農林水産大臣賞〕コーカ共同製茶（南山城村）
- ・かぶせ茶の部〔近畿農政局長賞〕永野市郎（舞鶴市）
- ・玉 露の部〔近畿農政局長賞〕山下新貴（京田辺市）
- ・てん茶の部〔農林水産大臣賞〕古川嘉嗣（宇治市）

#### (5) 2025年度京都府優良品種茶園品評会の開催結果

府内地区審査から選抜された43点の出品があり、11月に4日間の審査が行われました。幼木茶園の部、成木茶園（手摘みの部、機械摘みの部）の3部門から、特に優秀な茶園が農林水産大臣賞を受賞しました。

また、褒賞授与式は令和8年2月13日(金)に宇治茶会館において開催されました。

・〔農林水産大臣賞〕 成木茶園・機械摘みの部 東本博利（和束町）

#### (6) 京都府内地域別茶園品評会、茶品評会の奨励

京都府内の市町村、JAが開催する地域別の茶園品評会、茶品評会に対して、事前に開催される栽培、製茶技術向上研修会の開催を支援し、茶生産農家の技術向上を図るとともに、審査会に審査員を派遣しました。

また、品評会を後援するとともに、成績優秀者に対して会頭賞を贈り、府内における良質茶の生産奨励に努めました。 【実績：後援数3件、会頭賞交付数28点】

#### (7) 第79回全国お茶まつり奈良大会の開催結果

第79回全国茶品評会は、15年ぶりに奈良県で開催されました。総出品点数819点のうち、京都府から、煎茶4kg、かぶせ茶、玉露、てん茶の4茶種で総数131点（前年度128点）の良質茶が出品され、56点が入賞しました。

また、かぶせ茶、てん茶の部において農林水産大臣賞を受賞し、産地賞においても舞鶴市（かぶせ茶）と宇治市（てん茶）が1位（優勝旗）を獲得されるなど、見事な成績を収めることができました。

なお、出品点数、審査成績結果、産地賞及び特別賞受賞等は、次のとおりです。

ア 主催 第79回全国お茶まつり奈良大会実行委員会、全国茶生産団体連合会 ほか

イ 全国及び京都府茶種別出品点数並びに入賞点数

|        |     | 普通煎茶 |     | 深蒸し<br>煎茶 | かぶせ茶 | 玉露 | てん茶 | 蒸し製<br>玉緑茶 | 釜炒り茶 | 合計  |
|--------|-----|------|-----|-----------|------|----|-----|------------|------|-----|
|        |     | 10k  | 4k  |           |      |    |     |            |      |     |
| 出<br>品 | 総 数 | 102  | 110 | 100       | 108  | 94 | 100 | 104        | 101  | 819 |
|        | 京都府 | —    | 6   | —         | 36   | 31 | 58  | —          | —    | 131 |
| 入<br>賞 | 総 数 | 31   | 35  | 30        | 33   | 28 | 30  | 31         | 30   | 248 |
|        | 京都府 | —    | 1   | —         | 20   | 6  | 29  | —          | —    | 56  |

ウ 審査会及び京都府選出審査員

・期 日：8月26日(火)～29日(金)

・場 所：奈良県農業協同組合広域茶流通センター（奈良市）

・審査員：20名

審査長 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

果樹茶業研究部門茶業研究領域長 佐藤安志

京都府選出審査員）京都府茶業研究所 所長 堤 保三

京都府茶生産協議会 顧問 加藤英幸

エ 入賞点数（１～３等、京都府関係分）

|     | 普通煎茶(4kg) |    |    |    | かぶせ茶 |    |    |     | 玉露              |    |    |    |  |
|-----|-----------|----|----|----|------|----|----|-----|-----------------|----|----|----|--|
|     | 1等        | 2等 | 3等 | 計  | 1等   | 2等 | 3等 | 計   | 1等              | 2等 | 3等 | 計  |  |
| 総 数 | 5         | 11 | 15 | 31 | 5    | 11 | 17 | 33  | 5               | 9  | 14 | 28 |  |
| 京都府 | 0         | 0  | 1  | 1  | 5    | 10 | 5  | 20  | 0               | 0  | 6  | 6  |  |
|     | てん茶       |    |    |    | 合 計  |    |    |     | 入賞率（本府関係分 4 茶種） |    |    |    |  |
|     | 1等        | 2等 | 3等 | 計  | 1等   | 2等 | 3等 | 計   |                 |    |    |    |  |
| 総 数 | 5         | 10 | 15 | 30 | 20   | 41 | 59 | 120 | 29%（入賞数/出品数）    |    |    |    |  |
| 京都府 | 5         | 10 | 14 | 29 | 10   | 20 | 26 | 56  | 46%（京都府入賞数/入賞数） |    |    |    |  |

オ 農林水産大臣賞受賞者（一等多席受賞者）

- ・かぶせ茶 （有）両丹いきいきファーム（綾部市）
- ・てん茶 古川嘉嗣（宇治市）

カ 産地賞（１～３位、１位優勝旗）

- ・かぶせ茶 舞鶴市（１位）、綾部市（２位）、宇治田原町（３位）
- ・てん茶 宇治市（１位）、城陽市（２位）

キ 第７９回全国お茶まつり奈良大会行事

- ・出品茶入札販売会  
期日：９月１８日(木)  
場所：奈良県コンベンションセンター（奈良市）
- ・褒賞授与式  
期日：１１月２９日(土)  
場所：奈良県コンベンションセンター（奈良市）
- ・茶消費拡大イベント
  - ①大和茶の魅力発信イベント  
期日：１１月３０日(日)  
場所：奈良県庁、奈良公園バスターミナル（奈良市）
  - ②２０２５年大阪・関西万博イベント  
期日：５月２７日(火)～２９日(木)  
場所：２０２５年大阪・関西万博ＥＸＰＯアリーナ（大阪市）
- ・第４２回全国茶生産青年茶審査技術競技大会、茶業青年のタペ  
期日：１１月２８日(金)～２９日(土)  
場所：ＪＡならけん広域茶流通センター（奈良市） ほか

# (8) 第77回関西茶業振興大会京都府大会の開催結果

第77回関西茶品評会は、6年ぶりに京都府において開催されました。

総出品点数342点のうち、京都府からは普通煎茶、かぶせ茶、玉露、てん茶において総数144点（前年度133点）の良質茶が出品され、70点が入賞しました。

普通煎茶、かぶせ茶、玉露、てん茶で上位入賞を果たすとともに、産地賞（1位）を獲得することができ、一層、宇治茶銘柄を高揚することができました。

出品点数、審査成績結果、産地賞及び特別賞受賞者は次のとおりです。

ア 主催 愛知県ほか5府県、関西茶業協議会 ほか

イ 出品点数

| 茶種  | 普通煎茶 | 深蒸煎茶 | かぶせ茶 | 玉 露 | てん茶 | 合計  |
|-----|------|------|------|-----|-----|-----|
| 総 数 | 122  | 36   | 63   | 29  | 92  | 371 |
| 京都府 | 29   | —    | 25   | 29  | 61  | 144 |

ウ 審査会及び京都府選出審査員

- ・期 日：8月6日(水)～8月8日(金)
- ・場 所：宇治茶会館（宇治市）
- ・審査員：24名

審査長 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

果樹茶業研究部門茶業研究領域長 佐藤安志

審査員 関西茶業協議会 会長 堀井長太郎

京都府選出審査員) 京都府茶業研究所 所長 堤 保三

〃 主任研究員 山下幸司

〃 職員 工藤康将

京都府農林水産技術センター 副主査 竹村香織

京都府茶業会議所 参事 原田和也

京都府茶生産協議会 顧問 加藤英幸

J A全農京都 農畜産部次長 豊田博之

エ 入賞点数（1～3等、京都府関係分）

|     | 普通煎茶 |    |    |    | かぶせ茶 |    |    |    | 玉 露               |    |    |    |  |
|-----|------|----|----|----|------|----|----|----|-------------------|----|----|----|--|
|     | 1等   | 2等 | 3等 | 計  | 1等   | 2等 | 3等 | 計  | 1等                | 2等 | 3等 | 計  |  |
| 総 数 | 6    | 12 | 18 | 36 | 4    | 8  | 9  | 21 | 2                 | 3  | 5  | 10 |  |
| 京都府 | 5    | 4  | 6  | 15 | 4    | 7  | 6  | 17 | 2                 | 3  | 5  | 10 |  |
|     | てん茶  |    |    |    | 合 計  |    |    |    | 入賞率（本府関係分4茶種）     |    |    |    |  |
|     | 1等   | 2等 | 3等 | 計  | 1等   | 2等 | 3等 | 計  |                   |    |    |    |  |
| 総 数 | 7    | 7  | 15 | 29 | 19   | 30 | 47 | 96 | 28%（入賞数 / 出品数）    |    |    |    |  |
| 京都府 | 7    | 7  | 14 | 28 | 18   | 21 | 31 | 70 | 73%（京都府入賞数 / 入賞数） |    |    |    |  |

オ 農林水産大臣賞受賞者（一等多一席受賞者）

- ・煎茶 木野宏紀（南山城村）
- ・かぶせ茶 両丹いきいきファーム 中田義孝（綾部市）
- ・玉露 山下新貴（京田辺市）
- ・てん茶 古川瑞穂（宇治市）

カ 産地賞（1～3位、1位優勝旗）

- ・煎茶 南山城村（1位）
- ・かぶせ茶 綾部市（1位）、木津川市（2位）、宇治田原町（3位）
- ・玉露 京田辺市（1位）、宇治市（2位）、宇治田原町（3位）
- ・てん茶 宇治市（1位）、城陽市（2位）

キ 第77回関西茶業振興大会京都府大会行事

- ・出品茶入札販売会  
期日：9月10日(水)  
場所：全国農業協同組合連合会京都府本部 宇治茶流通センター（城陽市）
- ・褒賞授与式  
期日：11月15日(土)  
場所：宇治市文化センター（宇治市）
- ・茶消費促進関連イベント  
期日：11月15日(土)  
場所：宇治市文化センター（宇治市）



第79回全国お茶まつり奈良大会



第77回関西茶業振興大会京都府大会

(9)「プレミアム宇治茶認証制度」の取組み

「プレミアム宇治茶認証制度」については、高品質茶のブランド価値を高めるため、京都府や関係団体と協力・連携して平成30年度に創設し、取組みを進めています。

本年度は、「プレミアム手摘み玉露」、「プレミアム玉露」、「プレミアム煎茶」合わせて計26点（計13業者）を認証するとともに、京都府と連携して制度と認証茶取扱店のPRや、事業でプレミアム宇治茶を使用する取組みを行いました。

なお、制度開始時期から昨今の茶を取り巻く情勢が大きく変化していることから、プレミアム認証制度は本年度で終了します。

- 品質審査会 10月30日(木)
- 認証委員会 11月20日(木)
- 認証数等
  - ・プレミアム手摘み玉露 14点(8業者)
  - ・プレミアム玉露 5点(4業者)
  - ・プレミアム煎茶 15点(9業者)

#### (10) 輸出向け荒茶生産体制の整備

ア 海外での日本緑茶の優れた機能性に対する期待や和食の無形文化遺産登録等を背景に、令和7年の輸出額は721億円と前年の約2倍となり、今後も需要拡大が見込まれるため、輸出先国(米国、台湾)の農薬残留基準をクリアできる生産体制を構築する必要があります。

イ このため、「日本茶輸出促進協議会(平成26年12月設立、全国茶業団体、京都、静岡、鹿児島茶業会議所等で構成。会長：上川陽子(公社)日本茶業中央会会長)」の事業として、輸出向け茶の生産拡大を図るため、現地実証圃の設置や検討会を開催し、輸出先国の農薬残留基準をクリアする農薬使用体系の構築を進め、残留農薬の検証に取組み、今年度は計7圃場で農薬防除体系の構築検証等に取り組む、一定の成果を得たところです。

- 現地実証圃場の設置 宇治田原町：1か所、和束町：1か所、南山城村：5か所
- 現地実証圃での生産荒茶の農薬残留分析等

ウ さらに、京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会宇治茶部会(部会長：堀井長太郎会頭)でGFPグローバル産地づくり推進事業(国庫事業)により、①販路開拓に向けた海外展示会等への出展、②輸出向け防除体系の確立、③船便における輸送条件の改善等に取り組みました。

#### (11) 宇治茶の知的財産保護への取り組み推進

「伝統宇治碾茶」の地理的表示(GI)登録制度に登録申請中であり、農林水産省からの申請資料に対する質問等への対応を続けています。

また、(公社)日本茶業中央会が登録申請中のナショナルGI「日本茶」について連携・支援をしました。

#### (12) アグリーノベーション創出事業の取り組み

令和5年から3か年間、宇治茶の機能性成分の実用化を図るため、次の2課題について、研究にかかる経費を負担しています(令和4年から3か年、特定費用準備資金として各年度600万円積立て)。

ア 抹茶飲用による機能性成分「ポリアミン」等の肌理(きめ)改善

抹茶飲用により、顔の皮膚が改善される傾向が示された。55歳以上では改善がみられ

ず、高齢女性の血中フェリチン（鉄の蓄積）が低いことから、カテキンによる鉄吸収阻害の影響が示唆された。また、抹茶に含まれるポリフェノールの一種であるルテインも増加し、わきの下や二の腕の皮膚の状態がきめ細やかになる傾向もみられた。

#### イ テアニン、ポリアミン等の機能性成分が豊富な新品種育成

茶の新芽では機能性成分であるポリアミンや品質は成長とともに減少するが、自然仕立てでは減少が緩やかであり、これに関係する遺伝子に着目して品種間差異を調査したが統計解析では差異はみられなかった。自然仕立てと弧状仕立てにおいて遺伝子の制御を行う因子が同定され、そのうちいくつかは製茶品質に関わる機能を持つ可能性が示唆された。

## 2 宇治茶の普及啓発事業

### (1)「2025年大阪・関西万博」への参加

ア 関西パビリオン多目的エリアにて「KYOTO FOOD EXPO」が開催され、「お茶」がテーマの10月2日(木)に出展し、宇治茶伝道師3名（村田範子氏、大西美佳氏、川邊佳秀氏）による宇治茶試飲体験の開催と合わせて宇治茶販売と宇治茶のPRを行いました。体験はいずれも満席で好評を博しました。【来場者約6,500名】

イ 10月6日(月)から13日(月・祝)に、関西パビリオン京都ゾーンで京都から運んだ茶の木で「本ず茶園」と「寒冷紗茶園」を比較展示し、日本茶インストラクターによる説明会を実施しました。

また、当会議所所蔵の製茶図の展示や、本ず茶園の設営から抹茶が出来るまでの動画により伝統ある宇治茶をPRすることができました。【来場者約22,000名】

ウ 6月14日(土)、15日(日)にメッセ会場において、農林水産省事業による日本茶ブースで、宇治玉露、宇治煎茶、宇治ほうじ茶の試飲を行いました。いずれの日も試飲数は4,000を超え、来場者と宇治茶に関する会話を通じてお茶への関心を引き出せた2日間となりました。

エ 2025年大阪・関西万博の会期に合わせて「きょうとまるごとお茶の博覧会」が京都府内各地域で開催され、京都府と連携しながら万博を契機に京都を訪れる国内外の人々へ京都の茶文化を広く発信しました。



2025年大阪・関西万博（左：宇治茶試飲体験、右：本ず茶園と寒冷紗茶園の展示）

## (2)「宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い」の開催

宇治新茶の始まりを告げる、恒例の「宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い」を5月1日(木)に開催し、茶業センター茶園での「茶摘み体験」をはじめ、宇治新茶の淹れ方体験、宇治茶の手もみ実演等により参加者に宇治茶の魅力を伝えるとともに、全国に新茶シーズンの訪れを発信できました。【開催実績：参加者500名(定員500名)】

## (3)「お茶の京都」づくりに対する協力

観光交流・観光消費額の拡大や地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創設するために一般社団法人京都山城地域振興社(通称：お茶の京都DMO)や京都府、関係市町村、関係団体等と連携して「お茶の京都」づくりの推進に努めました。

## (4) 宇治茶ブランド新展開プロジェクトの推進

「宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会」において、今後の消費拡大にとって重要である宇治茶の外出(特に和食業界)における有料での提供、一般消費者、外食事業者に対して新たな宇治茶の飲み方をPRし、宇治茶の消費拡大に取り組みました。

また、宇治茶を飲む人の視野を広げることを目的に宇治茶の機能性をPRしました。  
(主な取組内容)

### ア 「京都宇治玉露 玉兎」のプロモーション

○ 販売本数98,160本(協議会買い上げ分672本含む)

○ 海外への販路開拓

・第11回“日本の食品”輸出EXPOへの出展

[12月3日(水)～25日(金)、幕張メッセ]

○国内への販路拡大

・Hospitality&Food Week in九州への出展

[9月17日(水)～18日(木)、マリンメッセ福岡]

・京都文化交流コンベンションビューロー会員の集いへの出展

[2月18日(水)、ウェスティン都ホテル京都]

○消費者向けプロモーション

・イベント等へのサンプル提供(7件)

### イ 宇治茶機能性認知向上に向けた活動

内容：宇治茶の機能性PR動画を作成し、デジタルサイネージにより広く情報発信。

時期：令和8年2月2日(月)～3月1日(日)、3月16日(月)～29日(日)

場所：京都駅地下東口、JR京都駅南口

(参考)「宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会」(平成29年12月設立)

構成団体：(公社)京都府茶業会議所、京都府茶生産協議会、京都府茶協同組合、日本茶インストラクター協会京都府支部、京都府茶業連合青年団、(公財)

京都文化交流コンベンションビューロー、お茶の京都DMO、京都府

会長：京都府農林水産部副部長 事務局：京都府農林水産部農産課

#### (5) 全国及び京都府内での市民、消費者対象イベントに対する協賛・協力

宇治茶の価値を理解いただく普及啓発を進めるため、「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」を始めとした京都府内各地で実施されたイベントに協賛、協力しました。

#### (6) ホームページ、動画コンテンツ、SNSによる情報発信の強化

ア ホームページのリニューアルにより、ホームページのメールによる宇治茶の取材の申込みや匠の館の予約が増えました。またサイト内に公開している動画コンテンツへの利用依頼も多く、動画データを利活用してもらうことで、宇治茶の魅力を広く伝えています。

イ SNSは、会議所公式のフェイスブックとインスタグラム並びに匠の館インスタグラムにより、宇治茶の魅力をPRしました。

#### (7) 「関西お茶まつり in 宇治」の開催

11月15日(土)開催の第77回関西茶業振興大会京都府大会の茶消費促進関連イベント「関西お茶まつり in 宇治」は、第77回関西茶業振興大会に合わせて宇治市文化センターで開催されました。

関西茶品評会入賞茶飲み比べ、石臼&茶葉の合組体験、キッズ茶ムリエ検定、宇治茶に関する書籍・有形民俗文化財の展示など多彩な内容でお茶の魅力を発信しました。

【参加者数：約500名】

#### (8) 京都府茶業会館の利用促進

京都府茶業会館の利便性向上及び利用促進を図るため、車いす用昇降機の設置、身体障害者用トイレの新規設置、女性トイレ個室の増設等のバリアフリー化整備を実施しました。これにより、より多くの方に快適に利用いただけるように環境整備に努めました。

### 3 宇治茶振興を目的とした宇治茶会館及び京都府茶業会館の貸与

宇治茶会館及び京都府茶業会館は、茶業関係者はもとより広く消費者の皆さんに、宇治茶の振興や宇治茶文化の継承等に寄与するイベントや各種催しを実施する場として貸出を行っています。令和7年度も各種団体に合わせて宇治茶会館82回、京都府茶業会館181回のご利用をいただきました。

今後とも、宇治茶会館及び京都府茶業会館をより多くの方に知って貰い、一層宇治茶振興の場として活用いただけるよう努めることとしています。

本年度の利用実績は次のとおりです。

#### ＜宇治茶会館利用実績＞

| 団体名                           | 内 容                     | 回数 | 公益 | 収益 | 法人 |
|-------------------------------|-------------------------|----|----|----|----|
| 本会議所(京都府茶協同組合、京都府農産課との共催関係含む) | 八十八夜茶摘みの集い、プレミアム宇治茶認証 等 | 21 | 9  |    | 12 |

|                           |                  |     |     |   |     |
|---------------------------|------------------|-----|-----|---|-----|
| 京都府茶生産協議会                 | 京都府茶品評会          | 8   | 8   |   |     |
| 京都府茶協同組合                  | 販売会、宇治茶品評会等      | 8   | 8   |   |     |
| 宇治茶の郷づくり協議会               | 運営委員会、総会         | 8   | 8   |   |     |
| 宇治茶の世界文化遺産登録推進プラットフォーム    | 監事会              | 1   |     |   | 1   |
| 宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会       | 監事会              | 1   |     |   | 1   |
| 宇治茶 GAP 推進協議会             | 担当者会議            | 2   | 2   |   |     |
| 京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会宇治茶部会  | G F P 研修会等       | 1   | 1   |   |     |
| 第 7 7 回関西茶業振興大会京都府大会実行委員会 | 審査会、実行委員会        | 5   | 5   |   |     |
| 京都府（農産課、茶業研究所等）           | 茶業担当者会議等         | 9   | 9   |   |     |
| 日本茶輸出促進協議会                | 輸出向け実証圃設置事業検討会   | 1   | 1   |   |     |
| NPO法人日本茶インストラクター協会        | 一次試験             | 1   |     | 1 |     |
| 京都やましろ農業協同組合              | 総代懇談会            | 1   |     | 1 |     |
| 京都府茶業連合青年団                | 茶審査技術競技大会        | 1   | 1   |   |     |
| 宇治市茶生産組合                  | 宇治市茶生産者大会等       | 2   | 2   |   |     |
| N P O 法人こみねっと             | スクール茶ムリエマスター講習会等 | 2   | 2   |   |     |
| その他                       |                  | 1 0 | 7   | 3 |     |
| 合計                        |                  | 8 2 | 6 3 | 5 | 1 4 |

<京都府茶業会館利用実績>

1 貸出等利用

| 団体名                   | 内 容                               | 回数  | 公益  | 収益 | 法人 |
|-----------------------|-----------------------------------|-----|-----|----|----|
| 本会議所                  | 匠の館 2 0 周年感謝の会・研修 他               | 4   | 4   |    |    |
| 本会議所(商工会議所、(株)通圓 協力)  | 宇治茶まつり道具展示会<br>(10/17～11/30)      | 1   | 1   |    |    |
| 宇治茶祭奉賛会               | 宇治茶まつり                            | 2   | 2   |    |    |
| 京都府                   | U J I C H A E X P O ～ 夏の水出し玉露体験 他 | 7   | 6   | 1  |    |
| (一社)淹茶計画              | 淹茶選手権 2 0 2 5                     | 1   | 1   |    |    |
| (株)京都春秋               | お茶講座                              | 1   | 1   |    |    |
| サムライ茶人岩本博義            | 日本茶ショー等                           | 1 1 | 1 1 |    |    |
| 歴史研究会                 | 桑原秀樹氏「抹茶の現状と未来」                   | 1   | 1   |    |    |
| 京都オモロー授業発表会           | 参加型教育イベント「宇治茶講座」                  | 1   | 1   |    |    |
| 林屋和男、和のん、初田幸隆         | お茶講座 他                            | 8   | 8   |    |    |
| N P O 法人日本茶インストラクター協会 | 新任者研修会及び日本茶アドバイザースクール             | 5   |     | 5  |    |
| 茶道裏千家淡交会堺青年部          | お茶会                               | 1   |     | 1  |    |

|             |       |     |     |     |  |
|-------------|-------|-----|-----|-----|--|
| NPO法人こみねっと  | 研修会   | 1   |     | 1   |  |
| (一社)京都府建築士会 | 研修会   | 1   |     | 1   |  |
| コープ自然派京都    | 研修会   | 1   |     | 1   |  |
| スカイセンター     | 撮影    | 1   |     | 1   |  |
| (株)アングル     | 撮影    | 1   |     | 1   |  |
| 大場美恵子 ほか    | 展示会ほか | 3   |     | 3   |  |
| 合計          |       | 5 1 | 3 6 | 1 5 |  |

## 2 喫茶等利用

| 団体名                           | 内 容      | 回数    |
|-------------------------------|----------|-------|
| クラブツーリズム(株)「おおきに財団」           | 喫茶、茶香服   | 1     |
| 枚方市立津田中学校 他                   | 喫茶       | 1 0   |
| その他日本人団体                      | 喫茶、茶香服 1 | 5     |
| Thomas Cook (India)他 (インド人団体) | 喫茶       | 6 5   |
| JTBGMT (スペイン・イベロアメリカ 他)       | 喫茶       | 1 1   |
| 京都 JaLS (日本語学校)               | 喫茶       | 2     |
| その他海外団体                       | 喫茶、茶香服 6 | 2 8   |
| 一般の方喫茶体験                      | 喫茶、茶香服 1 | 6     |
| THE KYOTO「朝日焼」コラボ企画           | 喫茶、茶香服 2 | 2     |
| 合計                            |          | 1 3 0 |

### 【Ⅲ 宇治茶振興に対する助成事業】

#### 1 令和7年度宇治茶振興助成事業（公募方式により事業助成する事業）の採択結果

##### (1) ホームページを通じた公募

令和7年度宇治茶振興助成事業公募要領をホームページに掲載し、京都府内に所在する個人、団体を対象に「宇治茶の普及・啓発による地域の活性化」または「宇治茶文化の保存・継承、理解促進」に該当する事業を公募しました。

期 間：令和7年3月3日(月)～3月21日(金)

助成率：京都府内1市町村内又は京都府外のみ…採択した事業内容の事業費の2/3以内

助成率：京都府内2市町村以上は京都府外のみ…採択した事業内容の事業費の3/4以内

##### (2) 応募状況と選考結果

8団体から応募（申請総額4,822,000円）があり、学識経験者等で構成する選考委員会（森正美委員長ほか学識経験理事4名で構成）において、答申案を策定しました。

① 選考日：令和7年5月14日(水)

② 出席者：選考委員

③ 選考結果：承認団体は8団体、承認額は4,822,000円。

(3) 令和7年度宇治茶振興助成事業実施実績等について

実施実績については、下記に記載のとおりです。

なお、助成団体は8団体、交付確定額は計4,296,000円となりました。

○ 山城喫茶文化連盟

事業名 山城地域（相楽地域）喫茶交流茶会の開催

事業内容 実施日：11月23日(日)、場所：和束町健康福祉交流センター、参加者：124名

交付額等 交付額 344,000 円（決定額 344,000 円、申請額 344,000 円）

○ NPO法人和東ティー・フレンズ

事業名 和東・茶会

事業内容 実施日：11月2日(日)、場所：グリーンティ和東前広場、参加者：372名

交付額等 交付額 191,000 円（決定額 506,000 円、申請額 506,000 円）

○ 京都府茶業連合青年団

事業名 宇治茶喫茶宣伝事業

事業内容 宇治茶の無料接待や淹れ方教室、茶香服等の実施。事業数41[南山城村道の駅周年イベント(4/13)、ツアーオブジャパン(5/19)、第74回宇治茶まつり(10/5)、北野大闘茶会(10/12)、城陽茶まつり(10/19)、JA女性大学茶香服(2/6)]等、対象人数計6,666名。

交付額等 交付額 2,000,000 円（決定額 2,000,000 円、申請額 2,000,000 円）

○ 日本茶インストラクター協会京都府支部

事業名 日本茶インストラクターが伝える宇治茶の魅力

事業内容 ①宇治茶の魅力交流事業 茶話会「品種茶を飲み比べる」

実施日：令和7年7月27日(日)、場所：文化パルク城陽、参加人数：29名

②宇治茶の魅力競技会「茶香服大会」

実施日：令和8年2月28日(土)、場所：JA全農宇治茶流通センター、参加人数：64名

交付額等 交付額 226,000 円（決定額 232,000 円、申請額 232,000 円）

○ 南山城村茶業振興対策協議会

事業名 南山城村茶業振興対策事業 南山城村茶業者大会「お茶の日」

事業内容 ①南山城村小学校児童全員（80名）へ煎茶の贈呈

②小学校6年生対象のお茶の淹れ方教室の実施（参加者：50名）

交付額等 交付額 19,000 円（決定額 37,000 円、申請額 37,000 円）

○ 京都文教大学

事業名 親子で楽しむ宇治茶の日2025

事業内容 ① 宇治茶のワークショップ&茶香服の実施

[黄檗エンジョイフェスタ (4/27)、京都ものづくり大作戦(9/20)、くみやまスマイルフェスティバル(11/23)、うーちゃフェスティバル(12/14)]等

② 宇治茶スタンプラリーの実施

実施日：2月7日(土)～23日(月・祝)、場所：府立宇治公園、宇治橋周辺、

参加者：1,100名

交付額等 交付額 600,000 円 (決定額 600,000 円、申請額 600,000 円)

○ NPO法人こみねっと

事業名 スクール茶ムリエマスター育成事業

事業内容 ① 呈茶活動

・宇治茶イベント「茶 Café マスター」の開催

実施日：1月31日(土)・2月1日(日)、場所：中宇治BASE、参加者：マスター54名、来客130名

・その他イベント出展：宇治茶・山城ごちそうフェスタ(9/21)、北野大茶会(10/12)、うーちゃフェスティバル(12/12)等

② 茶業者の支援による学習活動

・合組を学びオリジナル茶を作る

実施日：6月22日(日)、場所：宇治茶会館、マスター参加者：27名

・伝統の宇治製法を知り手もみ茶を作るワークショップ

実施日：7月24日(木)、場所：宇治茶会館、マスター参加者：22名

・抹茶を知る

実施日：8月31日(日)、場所：京都宇治茶房山本甚次郎、マスター参加者：28名

交付額等 交付額 463,000 円 (決定額 463,000 円、申請額 463,000 円)

○ 宇治市茶生産組合

事業名 宇治茶普及宣伝対策事業

事業内容 ① 普及宣伝事業

[大阪・関西万博 2025(8/18-19)、わんさかフェスタ(10/25)、うーちゃフェスタ(12/14)、産地賞受賞記念お茶会「産地の誉祝賀茶会」(1/20)、宇治市市政功労者表彰式(3/1)]

② 手摘み茶推進事業

[茶摘み募集チラシの配架、Facebook、Instagram等のSNS発信]

交付額等 交付額 453,000 円 (決定額 640,000 円、申請額 640,000 円)

## 2 選考の上、助成する事業

### (1) 宇治茶の郷づくり協議会に対する助成

- ア 対象団体：宇治茶の郷づくり協議会（会長：堀井長太郎会頭）
- イ 助成額：100万円
- ウ 助成理由：当該団体は、幅広い行政、農業団体等により構成され、宇治茶を柱とした地域の振興や宇治茶文化の継承等を目的とした事業を実施していることから、公募方式をとらず助成金額等を決定した。

### (2) 京都府茶業研究所が実施する企業、大学等との共同研究に対する助成

- ア 研究課題名：玉露の消費拡大に向けた新たな飲み方の開発（期間：令和7～9年）
- イ 共同研究機関等：明和工業株式会社、角井食品株式会社、アピ株式会社
- ウ 助成額：100万円
- エ 令和7年度試験研究項目：玉露の新たな飲み方提案のための製造方法の開発
- オ 成果：
  - ・開発中の玉露の「濃縮冷凍キューブ」について、圧力、時間など浸出条件について検討したところ、官能検査及び成分分析の結果から、適していると考えられる条件があった。
  - ・玉露のフリーズドライ品の試作を行ったところ、デキストリンを使わずフリーズドライ出来る見込みがたったが、官能検査や茶業者による試飲の結果、加熱殺菌による品質劣化が指摘された。

## 【IV（公社）京都府茶業会議所の組織強化】

### 1 理事会、専門委員会の定例的開催

「より開かれた京都府茶業会議所」を目指すには、広く意見を集め活発な議論をしていくことが大切との認識から、4回の理事会（書面決議1回含む）及び専門委員会を開催し、重要・懸案課題の解決に当たったところです。

#### < 専門委員会開催実績 >

| 専門委員会名 | 開催回数 | 主な議題等                                               |
|--------|------|-----------------------------------------------------|
| 選考     | 1    | ○ 令和6年度宇治茶振興助成事業 事業実績報告について<br>○ 令和7年度宇治茶振興助成事業について |

### 2 法人の運営体制の充実を図るための取組み

- ・ 公金を使用した不正防止のため、物品納品時に、購入起案者（発注者）以外の職員による第三者確認を必須としました。
- ・ 飲酒運転防止のため、公用車使用に当たり、運転者以外（同乗者除く）の職員がアルコールチェッカーによる第三者確認を実施することにしました。

### 3 茶業功績者に対する表彰

長年茶業振興に尽力された次の方々については、当会議所として会頭表彰したほか、関西茶業協議会茶業功労者表彰、(公社)日本茶業中央会茶業功績者表彰をそれぞれ受賞されました。

(1) (公社)京都府茶業会議所 茶業功績者表彰

菱田繁政 様      工藤康將 様      渡辺孝史 様      北村敏朗 様

(2) 関西茶業協議会 茶業功労者表彰

吉田利一 様      濟藤正広 様      北村誠一 様

(3) (公社)日本茶業中央会 茶業功績者表彰

辻四一郎 様